

# 身近な環境問題の対策について



三浦 吉太  
みづら きつた  
三浦 議員 3年  
(小縮中)

走族の取り締まりを一生懸命実施している番組が、よく放送されています。

この暴走族については、常総警察署の方にお願ひして取り締まりを実施しています。ただ、市としても、

防犯協会、青少年市民育成会議やPTAの方々に協力いただいて、その暴走族が集まるような場所のパトロールなど、市としてできることを実施しています。

【質問】  
最近わたしの家の近くでは、バイクの騒音が非常に目立っています。私の住む絹の台地区以外でも、市のいたるところで「夜のバイクの音がうるさく、とても困っている」という話を聞きます。

また、私の家の近くにある桜公園でもさまざまなおみが落ちています。時々、テニスコートを使っているテニス部でゴミ拾いをしますが、次の日にはまたおみが散乱している状況です。

中には公園に持ち込みが禁止のほかに、おみやがたばこのごみもあります。こうした問題に対して、対策はあるのでしょうか。市のお考えをお聞かせ下さい。

## 【市長答弁】

バイクの騒音問題については、市だけでなく、全国的な問題です。

三浦議員も観たことがあると思いますが、テレビでは、全国の警察の人たちが、いわゆる暴

走族の取り締まりを一生懸命実施している番組が、よく放送されています。

この暴走族については、常総警察署の方にお願ひして取り締まりを実施しています。ただ、市としても、

防犯協会、青少年市民育成会議やPTAの方々に協力いただいて、その暴走族が集まるような場所のパトロールなど、市としてできることを実施しています。

次に、公園内のごみ問題についてですが、絹の台桜公園については、トイレの清掃やゴミ拾いが中心の清掃を毎月6回実施しています。これとは別に除草作業も年6回実施しています。

また、小絹中学校のテニス部のほか、地域の皆さんも協力してボランティアで草取りやゴミ拾いをいただいております。



高橋 日向子  
たかはし ひなこ  
高橋 議員 3年  
(伊奈中)

## 市の観光事業について

間宮林蔵は教科書にも掲載されるほど有名な人物なので、全国にアピールし、市の観光事業の目玉にしてはどうかと思えます。

また、これを実現させるため、次のことが必要だと思います。

【質問】

つくばみらい市には、間宮林蔵の生まれた地として、生家や記念館がありますが、ほとんど機能していない気がします。

さん一人ひとりがごみを捨てないで、逆に気がついたらごみを拾ってくれる行動が増えていけば、公園は少ずつ、きれいになっていくと思います。

絹の台さくら公園は、市内で最も利用の多い素晴らしい公園です。市は、公園をきれいに使っていたくために、定期的に広報紙などでの広報活動を行っています。また市民の皆さんのボランティア活動なども支援しています。同時に、小・中学校などの教育の場でも、公共施設についての考え方を指導していただけるよう、働きかけていきたいと思えます。

皆で、きれいな公園・きれいなまちづくりをぜひ考えていきたいと思えます。

また、これを実現させるため、次のことが必要だと思います。

【市長答弁】

第一に、既存の組織や施設の運営を一体化することです。現在、市には「間宮林蔵顕彰会」「林蔵太鼓保存会」があり、教育委

